

おごせ 議会だより



12月定例会

越生駅西口総合

案内所条例を制定…… P2

賛否表 …………… P4

一般質問 …………… P5

2021.2 No. 176

道灌おもてなしプラザ竣工式 12月21日

12月定例会

令和2年第4回定例会は、11月30日から12月2日までの3日間の会期で開催されました。町長から提出された案件は、条例の改正5件、条例の制定2件、規約の変更2件、令和2年度補正予算3件、同意1件の計13件でした。その他議員発議1件があり、全ての案件が可決・同意されました。

また、一般質問には9名の議員が登壇し、町政に関する質問をしました。

条例の制定

越生町議会議員及び越生町長の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公営に関する条例の制定

「越生駅西口総合案内所条例」制定

愛称「道灌おもてなしプラザ」

町の魅力ある事業や観光情報の提供等を行うおもてなし施設として、町民及び来訪者の利便性の向上を図るため、越生駅西口総合案内所を設置。

賛成全員 可決

ハイカーや観光客へのおもてなし拠点とともに、通勤通学者や町民にも親しまれる施設とするため、以下に掲げる業務について実施していく。

開館時間
午前8時30分から午後5時まで。

休館日
原則無休

目的

おもてなし施設として、町の魅力ある事業、観光情報の提供及び芸術文化の向上並びに地場産業の振興に資する事業を行うとともに、町民及び来訪者の利便性の向上を図る。

1. 観光振興に関するもの
 - (1) 観光案内
 - (2) 待合機能
 - (3) 乗車案内
 - (4) ミニギャラリー
2. 行政サービスに関するもの



太田道灌像除幕式

ギャラリー使用料金

使用料	町内利用		町外利用	
	1時間	200円	400円	1日
	1日	1,000円	2,000円	

*物品の販売など営利を目的として使用する場合は、既定の料金の2倍とする。

- (1) インターネット無料接続サービス
- (2) 移住定住相談
- (3) 行政情報サービス
- (4) 行政手続きサービス

- (1) プロモーション動画の放映
- (2) 地場産木材の振興

3. シティプロモーションに関連するもの

- (5) 図書館支援サービス
- (6) 障がい者等の要支援者への介助

公職選挙法の改正に伴い、町議会議員選挙及び町長選挙における選挙運動用自動車の使用など選挙公営の拡大等を図るための規定を整備する。

- 1、選挙運動用自動車の使用。選挙運動用自動車を使用する場合の公費負担限度額は、候補者1人について、6万4500円。
- 2、選挙運動用ビラの作成。選挙運動用ビラ1枚当たりの作成単価(限度額7円51銭)に作成枚数を乗じて得た金額。町長選挙で5000枚。町議選挙で1600枚。
- 3、選挙運動用ポスターの作成。

掲示場の数に1・2を乗じて得た枚数の範囲内。46ヶ所×1・2で56枚。

賛成全員 可決

区分	公営の有無		
	選挙運動用 自動車	選挙運動用 ポスター	選挙運動用 ビラ
町村長選挙	× ↓ ○	× ↓ ○	× ↓ ○
町村 議会議員選挙	× ↓ ○	× ↓ ○	× ↓ ○

条例の改正

職員の給与に関する条例及び
会計年度任用職員の報酬等に
関する条例の改正

人事院勧告及び埼玉県人事
委員会勧告を踏まえ、職員の
給与及び会計年度任用職員の
報酬を改定する。

民間の支給割合との均衡を
図るためボーナス分の改定を
行う。4・50月分を4・45月
分とする。

賛成全員 可決

越生町国民健康保険条例の
改正

基礎控除額の33万円から43
万円への引き上げによる改正。
低未利用土地等の長期譲渡所
得に係る課税の特例が創設さ
れたことによる改正。

賛成全員 可決

越生町後期高齢者医療に関す
る条例の改正

地方税法等の一部改正に伴
う、文言表記の改正。

賛成全員 可決

越生町介護保険条例の改正

地方税法等の一部改正に伴
う、文言表記の改正。

賛成全員 可決

越生町指定居宅介護支援等の
事業の人員及び運営に関する
基準を定める条例の改正

本条例に規定する指定居宅
介護支援事業者の管理者要件
及び経過措置について所要の
改正及び文言の整理を行う。

管理者の要件として主任介護
支援専門員とする。
ただし、確保が著しく困難
な場合は令和8年度末まで適
用を猶予する。

賛成全員 可決

規約の変更

毛呂山町・越生町・鳩山町介
護認定審査会共同設置規約の
変更

規約を変更することについ
て地方自治法の規定により協
議。

認定審査会の委員の任期を
3年とする。

委員は毛呂山町14人、越生
町7人、鳩山町8人の合計29
人。

賛成全員 可決

広域静苑組合の規約の変更

坂戸市の加入に伴い、議員
定数の削減と割り振りの変更。
負担割合の変更。

賛成全員 可決

一般会計補正予算

令和2年度越生町一般会計補
正予算

既定の予算に、1億103
万4千円増額で、60億642
2万6千円とする。補正の主
なものは次の通りで、人件費
の減額や町行事の中止に伴う
減額、インフルエンザワクチ
ン接種補助金、町道1-7号
線道路改良事業等。

歳入
土木費負担金

1414万7千円

繰越金

8258万円

歳出

総務費 270万円

民生費 1096万2千円

土木費 2267万9千円

教育費 541万2千円

賛成全員 可決

既定の予算に、9707万
9千円を追加し、14億249
5万9千円とする。

賛成全員 可決

令和2年度越生町介護保険事
業特別会計補正予算

既定の予算に、240万9
千円を追加し、11億4157
万5千円とする。

賛成全員 可決

同意

任期満了による越生町固定
資産評価審査委員会委員の選
任について

畑中 利明氏（大満）

賛成全員 同意

令和2年度越生町国民健康保
険特別会計補正予算

特別会計補正予算



12月定例会で審議した議案の各議員賛否表

○は賛成、●は反対、退は退席、議は議長

議案番号	件名	議員氏名										審議結果
		島野美佳子	高橋一正	関根真一	池田かつ子	金子公司	木村正美	宮崎さよ子	新井康之	水沢努	宮島サイ子	
33	職員の給与に関する条例及び会計年度任用職員の報酬等に関する条例の一部を改正する条例	○	退	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
34	越生町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
35	越生町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
36	越生町介護保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
37	越生町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
38	越生町議会議員及び越生町長の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公営に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
39	越生駅西口総合案内所条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
40	毛呂山町・越生町・鳩山町介護認定審査会共同設置規約の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
41	広域静苑組合の規約の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
42	令和2年度越生町一般会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
43	令和2年度越生町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
44	令和2年度越生町介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
同意4	越生町固定資産評価審査委員会委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	同意
発議4	防災・減災、国土強靱化対策の継続・拡充を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決

発議

防災・減災、国土強靱化対策の継続・拡充を求める意見書

世界は異常な気候変動を受け、全国各地でその被害を被っている。わが国でも、自然災害が頻発・激甚化している。この状況を受け、国においては「国土強靱化基本計画」の存在はあるが、その期限が令和3年3月末となっているため、この案を提出する。

1、令和2年度末期限のこの対策を延長すること。

2、地方自治体は、このために必要な予算の金額確保を図ること。

3、災害復旧・災害関連予算の確保や補助対象の拡大を図るとともに、国土強靱化のための財源を安定的に確保するために措置を講ずること。

賛成全員 可決

地方自治法第99条の規定により意見書を提出した。
送付先

- 衆参両院議長
- 内閣総理大臣
- 関係各大臣

許可

左記の2名より、辞職願が提出され、議会において許可した。

賛成全員 許可

新井康之

12月末日で議員を辞職いたしました。在職13年余りでの間議長もさせて頂いた皆様には大変お世話になりました。心より感謝申し上げます。

私は安心元気な越生町を創るため、現場主義の下迅速に現場に行き対応してきました。今後も越生の新時代創造のため、全力を尽くす所存です。

木村正美

3期9年間のご支持ご支援に深く感謝申し上げます。誠にありがとうございます。

任期中中で町民の皆様からの負託を裏切ることには心苦しく思いますが、立場を替えて町民の福祉の向上と更なる町の発展のため全力を尽くす所存ですので、変わらぬご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

町政を問う！

1 水沢 努

- ① 新井町政8年の成果と次期町長に望むものを町長に問う

2 木村 正美

- ① 当面の町財政運営は
- ② 生活環境整備の町民の声を聞いて欲しい
- ③ 地区集会所等の状況と利用方法に工夫を

3 高橋 一正

- ① 小杉地区ソーラー開発現場について
- ② 越生町独自の支援事業の継続について
- ③ コロナ禍の中での子育て、国民健康保険税について

4 金子 公司

- ① プロモーション事業について

5 関根 真一

- ① 特産物加工研究所の経営状況を確認したい
- ② バス運行に関して確認します
- ③ 小学校統合のお考えはありますか

6 宮崎さよ子

- ① 第8期介護保険事業計画について

7 池田かつ子

- ① ハイキングのまち宣言のさらなる活用を

8 島野美佳子

- ① 移住促進の進捗は
- ② 越生町の防災について

9 新井 康之

- ① 越生町の押印廃止について

記載した本文は、質問した議員本人の責任で要約し執筆した原稿をそのまま掲載しています。（別掲の議員名を付した文章も、全て同様の扱いです。）全文は、図書館等においてある会議録が、インターネット（越生町ホームページ内「会議録検索システム」）で閲覧することができます。

町政8年の成果と次期町長に望むものを新井町長に問う

水沢 努

問 8年間の成果はどのようなものが挙げられるか。

答 ハード面では、一つ目は、越生駅のバリアフリー化や東口開設、西口のおもてなし施設の整備など越生駅関連の各種事業。二つ目は、小中学校のエアコン設置。越生中のトイレ改修や各小学校の体育館改修工事。三つ目は、デジタル防災行政無線整備事業を初めとする防災関連事業がある。ソフト面では、一つ目は、子ども医療費の18歳までの無料化継続。二つ目は、生きがい事業団、観光協会の法人化など。三つ目は、高齢者等の交通対策としてタクシー・バスの利用料金の助成。四つ目は、ベイシア、ナ

イス株式会社などの企業誘致。五つ目は、オーテック、うめその梅の駅の直営から指定管理への移行など。また住民福祉政策として五大尊花木墓苑開設、広域静苑組合への坂戸加入と新斎場建設及び関連周辺整備事業などがある。

問 次期町長に託したいことは。

答 これからの町政で一番大きな課題は人口減少問題であると思う。人口減少が、あらゆる問題にいずれは波及していくと思われ。ただし高齢者が増えることは喜ばしいことと考えている。そのため、高齢者がいつまでも元気であるための施策は必要だ。私が提唱



2年前に開設された越生駅東口



した「一芸一スポーツ一ボランティア」を実践して生きがいを感じることや「ハイキングのまち」は、その施策の一部であり、パークゴルフ場の整備なども同様だ。引き続き元気な高齢者が生き生きと暮らせる施策を行っていただきたい。施策は継続していく事が大事だ。次期町長は施策を熟知し更に進展していける方を望む。

施設維持管理費は将来負担に 生活環境整備に予算の配分を

木村 正美



問 コロナ禍の影響で経済が停滞し、町税の減収が懸念される。当面の町財政運営の取り組みを聞いた。①財源不足をどう補うのか。②新ゴミ焼却場建設で増える負担金の影響は。③国のデジタル庁新設で、現在安定稼働している町村共用標準システムを多額の費用でまた改修するのか。④この10年で公共財産が増加したが、維持管理費の負担はいくら増えたのか。⑤西口おもてなし施設の来年度からの維持管理費の概算は。

答 ①今後予算編成で財源不足が生じれば、起債充当、基金繰入で対応。②限られた予算なので、義務的経費が増えれば、投資的経費が抑制される。

③発表はされたが具体的な内容は示されておらず、入れ替えか改修で済むのかも未定。④この10年で増えた施設の維持管理費の昨年度決算合計額は、約1500万円。⑤約160万円。越生町観光協会に対する指定管理料は未定。

問 交流人口向けの施策が優先され、町道の傷みや街路樹、公園の植栽が放置されつばなしなど生活環境整備の要望も多い。町民の暮らしを第一に考えて欲しい。①区長申請件数と主な内容は。②町道の距離と未舗装距離は。③道路パトロールは機能しているのか。④シルバークンセンター発注業務に町優先の偏りはないか。⑤高齢化の加速で町道の

草刈り奉仕も難しくなっている状況にあるが除草要望等は。

答 ①11月10日時点で44件、道路や側溝の修繕、河川・水路の清掃、樹木の伐採など。②総延長3.9km、自動車の通行する未舗装は2.7km。③小規模修繕は即日対応。④調整は図られている。⑤関連要望の12件全てに対応した。



車の出入りのため街路樹を剪定

小杉ソーラー現場の安全確保 子育てするなら越生町の推進

高橋 一正



問 パネルの設置等の準備を始めると連絡があったとの事。

答 11月2日より。現場に工程表及び連絡先を掲示した。

問 工事の完成は。

答 パネルの設置工事は来年2月まで、その後調整池等の工事に入り5月完成。

問 住民説明会を開く考えは。

答 説明会開催の要望はない。

問 2018年4月から10KW以上の設備に対し、廃棄費用の積み立てを行うようになった。

答 国のガイドラインに基づき積み立てを行う。

問 日高市の太陽光発電設置条例に対し、業者から訴えが来ていると聞く。

答 町が考えている条例は環境対策や安全対策等に適正に設置することを求める内容で、理解は得られると考えている。

問 小規模事業者支援金給付事業の給付状況は。

答 49件給付。

問 越生町商店等応援事業の販売状況は。

答 4600セットを完了。

問 越生町飲食店応援事業の状況は。

答 11月13日現在571件の応募が。

問 「子育てするなら越生町」文字通り実践するために今や、給食費の無料化は必要な施策だ。滑川町、小鹿野町に続いて神川町が昨年4月から実施。せめて第3子以降全額補助に。

答 第3子の半額補助で来年度は37家庭88万8千円。財源確保が大きな課題に。

問 国民健康保険税の問題で、均等割りはまさに人頭税。この部分で何か補助は出来ないか。また、県の第2期国保運営方針では「令和8年度までにすべての法定外繰り入れを解消する」と明記、越生町への影響は。

答 県内の保険税水準の統一が進められている。独自の減免制度は考えていない。また、県方針の繰り入れ解消に関して越生町に影響はない。



小杉ソーラー現場・2020年

プロモーション事業は

金子 公司



問 町独自の移住促進活動で令和2年度に予算化された主要事業の地域おこし協力隊員募集は進んでいますか。限定された業務ではなく、フリーミッションで募集してはいいかがでしょうか。

答 令和2年度に予算化している地域おこし協力隊は、新型コロナウイルス感染症の影響により、その活動が制限される状況が続いており、募集を差し控えておりましたが、現在隊員の募集に向けた準備を進めています。隊員となる方の特技や能力を活かすためフリーミッション型の募集が増えてきていることは承知しており、越生町の情報発信など行わないながらフリーミッションに近い形での委嘱が

できないか、その内容も含め募集の準備をしています。協力隊員は越生町に何らかの「ゆかり」を持つ方が相応しいと考え、他地域の例なども参考にしながら準備を進めています。

問 越生駅周辺の空き地、空き店舗の活用及びコンビニの誘致は。

答 越生駅周辺の空き地、空き店舗の活用は、民有地のため所有者の意向が尊重されることになりま

す。11月に越生駅東口に近い空き店舗の所有者から、空家・空き店舗バンク制度への登録の相談がありました。空き店舗バンクへの登録していただけるよう調整しています。また、コンビニ誘致につきましては、平成30年6

月15日に大手コンビニチェーンの開発本部の方に来町いただき、駅周辺への立地可能性について相談しております。その際「コンビニがあつたらいいね。」とは誰でも言うが「コンビニがなくてはならない。」というニーズがなければ経営は成り立たず、当該地の状況からは出店は困難という話がありました。



地域おこし協力隊セミナー資料

特産物加工研究所／バス路線変更は／小学校統合の考えは

関根 真一



問 特産物加工研究所の経営状況を確認したい。①経営成績の月別と年度予測が分かりましたら教えてください。②社長職の副町長退任後行政の窓口はどこか。

答 ①コロナの影響はあります。第三四半期1月～9月までで純損失560万円、それ以降の情報は届いていない。②事務的な手続きは産業観光課が、町からの貸付金の担当は企画財政。

問 バス運行に関してお聞きします。①住民の交通機関関連調査から分かったことは。②ときがわ町に出向き聞いてきました。両町でバスの運行時間を検討して、利便性の確立を。

答 ①町づくり分野の調査で、交通対策の整備の満足度は、下位から2番目となっており、重要度はトップとなっています。(共に9項目中)②「ときがわ町路線バス」と

問 小学校統合のお考えはありますか。統合の最優先は「児童の自然な成長環境の維持」だと考えます。統合に向けての検討を始めているのでしょうか。問題点が多岐に渡るので、教育委員会のたたき台がありましたらお聞かせください。

答 11月の総合教育会議で、新井町長から「統合結論を出すことは極めて

難しく、総合的な観点から今後検討を進めていくことが必要」と。教育長に、未来構図を尋ねました。「現在も学校問題の会議を開いている。現在の0歳児を見ると、梅園・越生小学校の合計でも39人になると予測される。統合ありきではなく、今後委員会を設け対応を図りたい」と回答された。



睦沢町「道の駅」に並ぶ特産物の品物

第8期介護保険料は所得に応じた負担に細分化を

宮崎 さよ子

第8期介護保険事業計画（令和3年～令和5年）で、今、町民の皆さまが一番気になるのは介護保険料の算定です。

2936万6千円。③8億3500万円。④99・0%で試算。

月額200円から500円のアップでシミュレーションして保険料の推計値を作成してみました。答弁からだと、算定上の介護保険料は月額5000円のアップで、基準額が6万9600円になるのでは。

問 第8期介護保険事業計画について①町の総人口、・高齢者人口と介護認定者数の推計は。②サービス給付等に必要な費用の合計金額は。③第1号被保険者（65歳以上）の負担額は。④保険料の収納率は。

答 ①総人口は令和3年度1万1233名。4年度1万1059名。5年度1万884名。高齢者人口は令和3年度4141名。4年度4157名。5年度4167名。介護認定者数は令和3年度641名。4年度657名。5年度676名。②36億

0万円以上800万円未満。第12段階を800万円以上に。毛呂山町も三芳町も現行12段階として

いる。また、基準額に掛ける係数も検討すべきです。具体的には第8段階を1・40。第9段階を1・50。第10段階を1・70。第11段階を1・90。第12段階を2・10とする。町民の為に前向きに検討を

答 所得段階、係数での試算を行い検討する。

第8期介護保険料(令和3年～5年)算定案

保険料段階(1～7段階は省略)	合計所得金額
第8段階 基準額X1.40	200万円以上300万円未満
第9段階 基準額X1.50	300万円以上400万円未満
第10段階 基準額X1.70	400万円以上500万円未満
第11段階 基準額X1.90	500万円以上800万円未満
第12段階 基準額X2.10	800万円以上



ハイキングのまち宣言のさらなる活用を

池田 かつ子

問 町で推し進めているハイキング大会はいくつあるか。

答 1月4日開催の「武蔵越生七福神めぐり」、4月29日の「花の里おごせ健康づくりウォーキング大会」、朝霞市との交流事業、「梅香るおごせハイキング大会」の大規模大会3回。月例ハイキング大会12回開催。

問 指導標を維持・管理していくための方法は。

答 ハイキングコースの点検などを行った際、あわせて指導標の状態も点検し、適宜修繕を実施。全ての指導標を定期的に点検することは困難なため、ハイカーや町を訪れる方からの有益な情報も管理に生かしている。

問 各ハイキングコースの草刈り状況と計画は。

答 コース点検の際に、適宜職員が草刈りや枝打ち等を行っている。また、地元住民やハイキング団体で自主的にコースのゴミ拾いなどをしていただいている方もいる。

問 ハイキングのまちを維持していくのは人手が足りない。ボランティアを募ってはどうか。

答 越生の山に頻りに登り、熟知している方にハイキングについて相談をしていく。

問 ニューサンピアの天然温泉を活用し、ハイキングコースに入浴を組み込む官民協働施策の取り組みとしてはどうか。

答 様々な場面で連携を図る中で、ゴール会場に



月例ハイキング大会道灌パーク

問 第六次長期総合計画にハイキングのまちをどのように位置づけ、町づくりをしていくのか。

答 ハイキングに適した環境整備を行うとともに、観光協会、民間企業や地元住民とともに魅力ある事業展開をしていく。

移住定住の取り組みは 防災意識の向上を

島野 美佳子



問 空き家バンクの状況は。

答 登録は11月20日時点で建物5件、土地13件。最近では毎日、何らかの問い合わせがある。メディアで取り上げられた当日は空き家バンクへのアクセスが1万1354件あった。

問 地域おこし協力隊の募集状況は。

答 コロナ禍の影響で募集を差し控えていたが、準備を進めている。

問 越生駅西口施設の機能は。

答 駅利用者への乗り換え案内、観光情報やハイキングコースの案内、特産品の紹介。観光ボランティアとともに、越生町の魅力を発信することを検討中。タブレットを使

用して、空き家バンクの物件紹介を行うなど移住定住相談にも対応。町職員を派遣して町民向けに簡易な行政サービスを提供し、役場の出張所的な役割を持たせる予定。

問 防災について。自主防災組織は機能しているか。

答 すべての行政区に設立されているが、区民の減少や高齢化による担い手不足等の理由により有名無実となっている組織もあるようだ。自主防災組織が実施した防災訓練への補助金は5つの区から申請があった。



「今後は機能面の充実が望まれます」祝辞より

問 年替わりの役員が防災を担うのは難しいのでは。

答 複数年に渡り腰を据え、強いリーダーシップ

を發揮できる組織の核となる人材が必要だと思う。防災リーダーの養成講座や研修を開催していきたい。

問 防災意識向上のために消防団活動の「見える化」や処遇改善が必要。広報でも大きく扱っては。

答 防災や自然災害の特集には「広報おごせ」で消防団の活動を紹介したい。今年度、消防団本部がパトロールや啓発活動に使用できる軽自動車1台を購入する。処遇改善は組合と構成3町の協議、組合議会の議決が必要。

越生町の押印廃止について

新井 康之



菅総理大臣は、新型コロナウイルス感染症でデジタル化の遅れなど課題が露呈した。このためデジタル化を始め大胆な規制改革をして、ウイズコロナ・ポストコロナの新しい社会をつくる。行政への申請などの押印は、テレワークの妨げともなることから、原則すべて廃止する旨述べた。

この方針により多くの自治体は押印廃止に取り組みつつある。そして福岡市は、既に押印廃止を完了している。国や県の法令等で決まっているものを除き、当町でも町に提出する各種申請書などの押印の廃止が今後必要になる。従って次のことを伺う。

問 当町は、申請書などが押印を既に廃止したものであるか。

答 (企財課長) 押印を廃止したものはない。

問 住民票の交付申請はどうか。

答 (町民課長) 住民票の交付申請は、以前から押印を廃止している。戸籍の証明も一定の条件で押印不要だ。

問 企財課長の答弁は押印廃止したものはないと答弁したが、担当の町民課長は廃止したものがあると答弁した。企財課長の答弁はおかしく矛盾がある。よく検討すべきだ。押印廃止はテレワークの推進と密接な関係にある。そして町民の負担軽減にもなる。廃止に向けたスケジュールを伺う。

問 町民等が提出する申請書などは町長が町の規定を変更すれば、国の方向性とは関係なく越生町独自で押印廃止ができる。地方分権の立場からも町独自で、できることはスピード感をもって進めるべきだ。そうでないと時代に遅れる。

答 (企財課長) 国の方向性が出てから作業に入る。



各種の申請書

顔の見えるまちおごせ 第33回 越生町の伝統・団扇(うちわ) づくりを体験型企画で復活

かつて越生町の地場産業として明治から昭和にかけて栄えた団扇づくり。今や町で唯一となった工房を五代目として継承する島野博行さんに聞きました。

「越生町の魅力の一翼に」

★越生は団扇の町だったと

明治9年刊行の『武蔵野国群村誌』によると「団扇生産年42万本」とのこと。明治末期には年240万本になったそうです。越生町を代表する



店内に所狭しと展示される多様なデザインの団扇

産業でした。私のところでも周囲にいくつもの作業所がありました。分業で大量に生産して逆らえませんが。扇風機の時代になるといつきに衰退していききました。私が中学生の頃には家業のメインはギフト販売となり、団扇づくりは陰に退いていきました。

★団扇づくり復活への道は

父が身体を壊してから、私は家業を手伝うことに。越生町伝統の団扇づくりを復活したかった。そこでお客さんに団扇づくり体験をしてみたらどうかなと思いました。それが大ヒットして、会社と家業で休む暇もなくなりました。でも多くの方がやってきて、楽しみながら団扇づくりを行っている姿を見ると、疲れも吹き飛びました。平成4年には父が亡くなって五代目となり、その後会社も退職して家

うちわ工房しまの代表
越生町観光協会会長
島野 博行さん



業に専念しました。観光客の方もよく立ち寄ります。「伝統の町おごせ」の魅力の一翼を担えたら幸いです。

★音楽活動もやっている

前号の「顔の見えるまちおごせ」で話題にのぼった、故神辺議員の所属したロマンエコーズというバンドでエレキベースを弾いています。若い頃クラシックギターを弾いてスカウトされました。社交ダンスが盛んだった頃はよくダンス会場などに呼ばれたものです。それにしてもメインボーカルの神辺さんを失った痛手は大きいですね。この場をお借りして、メインボーカルのとれる方を募集します。連絡お待ちしております。

県立越生高校の存続 求める要望書を提出

令和2年11月25日、埼玉県立越生高等学校の存続を求める要望書を、埼玉県教育委員会教育長高田直芳氏に提出しました。要望者は越生町町長、教育委員会教育長、議会議長3者の連名です。



議会傍聴者数

本会議	傍聴人数
11月30日(月)	1
12月1日(火)	8
12月2日(水)	8
合計	17

編集後記

12月議会も無事に終え、ほつとしていきます。一昨年7月の選挙で議員になり、はや6回目の定例議会を迎えました。議会ごとに新たな発見がありますが、この「議会だより」の編集もその一つです。

議員が議会の報告まで真剣に討議して、その時の議会に責任を持って編集している姿に感心しています。

さて、この一年の議会は全てがコロナ禍の中でした。特に傍聴者数の制限をせざるを得ない状況には心苦しいものがありました。ご協力ありがとうございました。ご迷惑をありがとうございました。

禍転じて福となす。新たな一年を迎えていきましょう。

(高橋一正記)

委員長代行 池田かつ子
委員 水沢 努

金子 公司
関根 真一
高橋 一正
島野美佳子

アドバイザー
議長 宮島サイ子